

様式3-3

日米科学技術協力事業「脳研究」分野
平成15年度情報交換セミナー実施報告書 [研究分野：]

1. セミナー名 (和文) 神経シグナル複合体とイオンチャネルの機能調節
(英文) Neural Signalplexes and Ion Channel Regulation
2. 開催期間 平成 15年 3月 16日 ~ 平成 15年 3月 18日
3. 開催地及び開催場所 岡崎市明大字町
岡崎国立共同研究機構・岡崎コンファレンスセンター
4. 実施代表者 所属・職・氏名
 - ・ 日本側：岡崎国立共同研究機構・統合バイオサイエンスセンター・教授・森 泰生
 - ・ 米国側：NIH・NIAAA・Stephen R. Ikeda
Northwestern Univ. Medical School・Department of Physiology・D. James Surmeier
5. 参加者数
 - ・ 日本側：招待者 18名、 一般参加 60名
(招待者所属・職・氏名)
東京医科歯科大学・大学院機能協関システム・教授・久保義弘
秋田大学・医学部生理学第一講座・教授・稲垣暢也
東京大学・大学院医学系研究科・教授・飯野正光
東京医科歯科大学・医学部・教授・田辺 勉
東京都医学研究機構・東京都神経科学総合研究所・部長・額田敏秀
大阪大学・大学院医学系研究科・教授・倉知嘉久
東京大学・医学部医学系研究科・教授・高橋智幸
北里大学・医学部代謝蛋白学・教授・高橋正身
東北大学・大学院医学系研究科・教授・八尾 寛
金沢大学・大学院医学研究科・教授・狩野方伸
京都大学・医学研究科・講師・尾藤晴彦
金沢大学・大学院医学系研究科・教授・東田陽博
京都大学・大学院薬学研究科・助教授・金子周司
東京都医学研究機構・東京都神経科学総合研究所・部長・岡戸春生
大阪市立大学・大学院医学系研究科・教授・久野みゆき
岡崎国立共同研究機構・生理学研究所・教授・河西春郎
岡崎国立共同研究機構・統合バイオサイエンスセンター・岡村康司
 - ・ 米国側：招待者 10名、 一般参加 0名
(招待者所属・職・氏名)
UT Southwestern Medical Center at Dallas ・Dept of Physiology ・Prof. ・Ilya Bezprozvanny

New York University • Department of Physiology • Prof. • Diomedes Logothetis
NIH • NIAAA • Chief • Stephen R. Ikeda
NIH • NIMH • Prof • Hemin R. Chin
Northwestern University Medical School • Department of Physiology • Chair • D. James Surmeier
Northwestern University • Department of Neurobiology and Physiology • Nelson Spruston
University of Calgary • Departments of Physiology and Biophysics and Pharmacology and Therapeutics • Prof. • Zamponi Gerald W
Johns Hopkins University School of Medicine • Biomedical Engineering and Neuroscience • Prof. • David T. Yue
University of Wisconsin • Department of Physiology • Prof. • Dr. Meyer Jackson
Korea Institute of Science and Technology • National CRI Center for Calcium and Learning • Prof. • Hee-Sup Shin

6 . 本セミナーの概要及び意義

脳研究は、世界中で数多くの研究者によって行われており、その分野も多岐に渡っている。本セミナーは、今後の脳機能解明の国際的相互協力の発展を目的とする。日本・アメリカを中心として、カナダ、韓国から、特に注目されている若手研究者を集め、脳神経系における情報処理機能の根幹を成す電氣的興奮に関する、イオンチャネルの機能と調節に関する最新のデータを持ち寄り、深く議論を重ねる。

7 . 本セミナーによって得られた成果及び今後期待できる成果

脳神経系におけるシグナル伝達機構に関する情報を集積し、今後の脳研究における方向付けに関する提案を行う。

8 . その他(実施上の問題点等)